

このミッションのルール：



- **a**の数値のコードを最低 2 本切断するまで、**b**と**c**の数値のコードは切断できない。
- **b**の数値のコードを最低 2 本切断するまで、**c**の数値のコードは切断できない。
- 他の数値のコードは任意の順番で切断できる。

aの数値のコードを 2 本切断したとき、**a**カードを裏返して、**順番**カードを**b**カードの上側に移動させる。**b**についても同様にする。



手番プレイヤーの手札に切断できないコードしかない場合（たとえば、**b**のコードがまだ切断されていないのに**c**のコードしか残っていない場合）、爆弾が爆発する。

このミッションのルール：

- ゲームの準備を終えたらタイマーを起動する。プレイヤーは時間が尽きる前に爆弾を解除しなければならない！
- プレイヤーは時計回り順にはプレイせず、任意の順番でプレイすることができる。あるプレイヤーが“チョキン！”と言ったら、そのプレイヤーが即座に手番プレイヤーとなって手番を実行する。

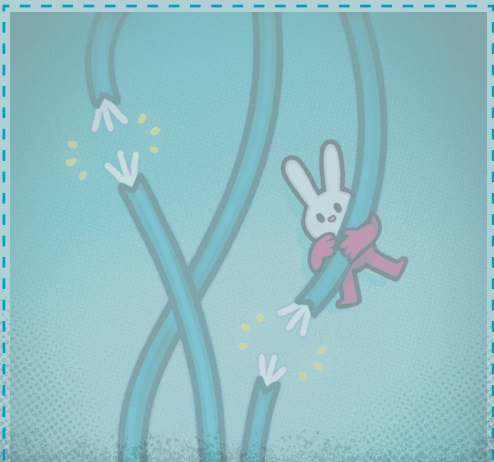
重要：手番プレイヤーが手番を終えるまで“チョキン！”と言うのを待つこと。慌てるな、君たちは皆同じチームだ！

- プレイヤーが2人になった場合を除いて、同じプレイヤーが連続して数手番をプレイすることはできない。

このミッションのルール：

このカード上にある **数値** カードの数値を持つ4本のコードは、赤コードとまったく同じと見なされる。

- この数値のコードを切断した場合、爆弾は爆発し、ミッションは失敗する。
- 自分の手番中に手札にあるのがこの数値のコードだけである場合にのみ、プレイヤーはこれらのコードを**赤コードの公開**アクションで公開することができる。



このミッションのルール：

- 装備を使えるようにする前に、プレイヤーは以下のコードを切断しなければならない。
 - その装備の数値のコード2本（通常通り）。
 - その装備上の**数値**カードの数値のコード2本。

順番は重要ではない。

- **ヒミツ底**：この装備を使った場合、新たな2枚の各**装備**カード上に数値カードを1枚ずつ置く。それらの数値カードのコードがすでに2本切断されている場合、その数値カードを即座に取り除く。まだ切断されていない場合、あとで取り除かれることになる。
- ある数値のコードを2本切断したとき、対応する数値の装備（登場している場合）と、対応する数値カード（登場している場合）の両方が解除される。

このミッションのルール：

自分の手番中、プレイヤーは新たなアクションを実行することができる。

・このミッションの特殊アクション：

3本の赤コードを同時に切断する。手番プレイヤーは、まだ切断されていないコードの中にある3本の赤コードを指し示さなければならない。

- 指し示したコードのうち、1本以上が赤ではなかった場合、爆弾は爆発する。
- 4／5人ゲームでは、手札に赤コードがないプレイヤーもこのアクションを実行することができる。
- **注意：**あるプレイヤーが持っているコードが赤コードだけになった場合、そのプレイヤーはこの特殊アクションを実行しなければならない。
- 3本の赤コードを切断するために装備／個人装備を使うことはできない。
- すべての赤コードは“赤”という同じ数値を持っていると見なされる。



このミッションのルール：

- 新人が**2人での切断**に失敗した場合、爆弾は即座に爆発する。

注意：新人は装備9（万能氷）を使うことができない。

このミッションのルール：

- 1枚目の**数値**カードに対応している4本のコードが切断されたとき、**装備**カードのうち1枚を表向きにする。この装備は即座に使えるようになる（その数値に関係なく、上側に向けてずらす）。そのあと、次の**数値**カードを表向きにする。

3人ゲームの例



最後の2本の“8”コードが切断された。最初の**装備**カードを表向きにし、上側に向けてずらす（利用可能にする）。

- 数値**カードを表向きにしたとき、その数値の4本のコードがすでに切断されている場合、どの装備カードも表向きにせず、次の数値カードに置き換える。

このミッションのルール：



- **a**の数値のコードを4本すべて切断するまで、**b**と**c**の数値のコードは切断できない。
- **b**の数値のコードを4本すべて切断するまで、**c**の数値のコードは切断できない。
- 他の数値のコードは任意の順番で切断できる。

aの数値のコードを4本切断したとき、**a**カードを裏返して、**順番**カードを**b**カードの上側に移動させる。**b**についても同様にする。



手番プレイヤーの手札に切断できないコードしかない場合（たとえば、**b**のコードがまだ切断されていないのに**c**のコードしか残っていない場合）、爆弾が爆発する。

このミッションのルール：

- このミッション中のセルジオ・エル・ミトーの**情報**トークンはすべて偽物である。セルジオが手札の外側に**情報**トークンを置いたとき、それは「このコードはこの数値ではない」ということを意味する。
- セルジオの手札を指し示した**2人での切断**が失敗したとき、セルジオはそのコードの外側に、宣言された数値の**情報**トークンを（間違っている情報として）置く。
- セルジオは**装備**カードを使うことはできないが、装備2（イレカエシーバー）と8（なんでもレーダー）の効果に参加することはできる。

このミッションのルール：

このミッションでは、「なんでもレーダー」は常にご利用可能になる。

手番プレイヤーは以下のステップを実行する。

- ① 山札の一番上の**数値**カードを表向きにする。
 - ② この**数値**カードの数値に対して装備8（なんでもレーダー）を使う。
 - ③ この数値のコードで切断アクションを実行しなければならないプレイヤーを1人選ぶ（自分でも可）。
- 山札が尽きた場合、すべての**数値**カードを混ぜ直して新たな山札を作る
 - 対応する4本のコードが切断されたら、その**数値**カードを捨て札にする。
 - 手番開始時、手札に赤コードしかない場合、手番プレイヤーは**赤コードの公開**アクションを実行する。
 - 手番プレイヤーは切断アクションを実行するプレイヤーだけを選ぶ。選ばれたプレイヤーが切断するコードを選ぶ。

忘れやすいルール：すべてのミッション中と同様に、以前のラウンドにおける「なんでもレーダー」の結果について発言することはできない。十分に注意を払うこと！

このミッションのルール：

君たちはついに洞窟にたどり着き、突入の準備を整えた……

音声ファイルを再生すること：



失敗：いや、待て！ 別の洞窟が見えてきたかもしれない？ 音声ファイルをもう一度再生し、同じ失敗を繰り返さないようにすること！



成功：上出来だ！ 君たちは爆弾の製造方法と秘密の計画が隠されていた金庫を発見した。ありがたいことに、FBI、CIA、そしてBIG3がすでに奴を追跡している。新たな冒険が待っている。

「ミッション 20-30」のサプライズボックスを開けること。